

未来を造る考え方 ～新分野へ踏み出すために～

『20年先を見据えた新分野開拓を君たちに任せる。』

『我が社も本業だけではだめだ。異分野への展開が急務である。』

トップや上司にそう言われ、意気込んだり、途方に暮れたりした経験はありませんか？
反対に、そう命じたものの、不安に思った記憶があるかもしれません。

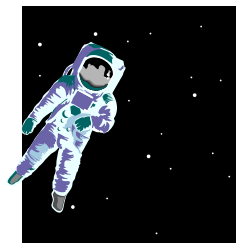
新規事業開拓に関しては、うまくいっている例もあるでしょうが、なかなか苦戦している例も多いとも聞き及んでいます。実は、新分野や境界領域への挑戦は、大学でも同じで、創造性の高い研究には結構重要です。なかなか一歩を踏み出すのが困難なところも似ています。

しかし、工学の分野は広く、開拓の余地は十分にあります。

そこで、今回の技術懇話会では、名工大の中でも、様々な経緯で驚くほど多様な研究に手を染めている教員をお招きし、「新しい分野への挑戦」「新規事業立ち上げ」に参考になる、経験や考え方をご披露いただきます。

ギネス世界記録の取り方、境界領域の攻め方、宇宙飛行士の成り方、ハッキングの仕方、についても話題に上ります。

翌日から、仕事との向き合い方が変わってしまうかもしれません。お楽しみに。(石野セッションコーディネータより)



日 時：平成26年10月20日(月) 15:30～19:30

会 場：名古屋工業大学 学生会館1階レストラン (話題提供の部及び技術懇談の部)

【プログラム】

15:30～17:40 《話題提供の部》

挨拶 セッションコーディネータ 石野 洋二郎 教授

話題提供 1. 燃焼と機械工学の歩き方・道草のすすめ 石野 洋二郎 教授

(キーワード：燃焼計測技術、ギネス世界記録、新型エンジン、
ロケットエンジン、人間搭乗ロボット)

話題提供 2. 石炭から透明マントを目指した開発 岡本 茂 准教授

(キーワード：高分子共重合体、フォトニック結晶、非線形光学材料、宇宙飛行士)

話題提供 3. 機能性流体を中心に広がる境界領域研究 井門 康司 教授

(キーワード：機能性流体、境界領域、複合研究分野)

話題提供 4. 製品イノベーションーウチでもアレは作れたはず！？ー 越島 一郎 教授

(キーワード：ニューコンビネーション、キー・キャラクタースティック、
イノベーション、インベンション)

17:50～19:30 《技術懇談の部》

講師と会食しながら、リラックスした雰囲気での技術懇話会です。

じっくりと時間をかけて、ざっくばらんに話し頂くことで、教員の持つシーズと企業のニーズが繋がってきた実績を持つ会です。情報収集の場としても是非、ご活用下さい！

※本学では、新校舎建設工事の関係で、大幅な車両入構規制が行われています。

ご来場いただく際には、公共の交通機関でお越しいただけますよう、よろしくご配慮の程お願い申し上げます。

【参加申込方法】 会員名(会社名等)、参加者名(所属部門と氏名)、《技術懇談の部》参加の有無、および連絡先(E-Mail アドレス)を記入して、E-Mail または FAX にて 以下までお申込み下さい。

【申込み・問合せ先】 名古屋工業大学研究協力会事務局

E-Mail : kyoryoku-pal@adm.nitech.ac.jp TEL/FAX : 052-735-5538

【参加費】 名工大研究協力会 企業・個人会員：無料 / *非会員：4,000円(消費税込み)

※《話題提供の部》《技術懇談の部》いずれか一方の参加の場合も、参加費を頂戴いたします。

【主 催】 名古屋工業大学研究協力会 ・名古屋工業大学産学官連携センター

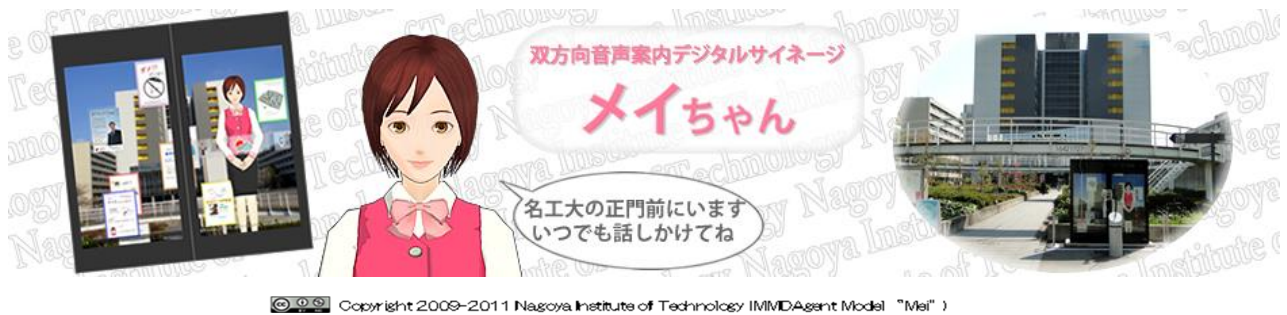
名古屋工業大学への交通アクセス

名古屋駅から、中央本線乗車（6分）→ 鶴舞駅下車（名大病院口から東へ約400m）
地下鉄鶴舞線 鶴舞駅下車（4番出口から東へ約500m）

名古屋工業大学キャンパスマップ



正門前 メイちゃんにお尋ね下さい。



申込書

名古屋工業大学 研究協力会宛

10月20日の第30回技術懇話会に参加します。

会員名(会社名等):

参加者名(所属部門と氏名):

メールアドレス:

お電話:

技術懇談の部: 参加 ・ 不参加 (どちらかに○をつけて下さい)